

ビジネス実務法務検定試験[®]

2級

3級

	申込期間	試験期間	受験料(税込)
第57回	5/16(金)～5/27(火)	6/19(木)～7/7(月)	2級 7,700円 3級 5,500円
第58回	9/19(金)～9/30(火)	10/23(木)～11/10(月)	※CBT方式は、利用料 2,200円(税込)が別途発生します。

※1級の試験要項については、東京商工会議所検定試験ウェブサイトをご確認ください。

ビジネス実務法務検定試験とは

●企業が求める実践的な法律知識を身につける

ビジネスにおいて業務上の法的リスクを事前にチェックし、問題点を解決に導く法律の知識は、法務部門に限らず、**全てのビジネスパーソンにとって必要不可欠**です。そのための基礎となる**実践的な法律知識を体系的・効率的に学ぶことができるのがビジネス実務法務検定試験**です。

●企業は、なぜ法律知識をビジネスパーソンに求めるのか？

企業には消費者、取引先、株主等、さまざまな利害関係者が存在します。コンプライアンス違反や不祥事により、こうした関係者の利益や立場を損なった企業は、損害賠償などの民事責任や刑事責任に加え、社会からも厳しいペナルティを受けます。こうしたリスクを未然に防ぐためにも、**企業は法令等を遵守しながら業務を遂行できる能力のある社員を求めている**のです。



●累計受験者 90万人 多くの企業が「ビジ法」を採用

今日、ガバナンスの強化やコンプライアンスの徹底は企業活動の根幹であり、持続的な成長に不可欠な要素となっています。ビジネス実務法務検定試験は、**社員のコンプライアンス意識向上に向けた学習ツール**として、多くの企業で採り入れられ、**新入社員教育や管理職登用**など様々なシーンで活用されています。

各級の基準

2級

企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家に対する相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。
(知識レベルのアップレベルを想定)

対象 企業の管理職、総務・法務、コンプライアンス等の担当者

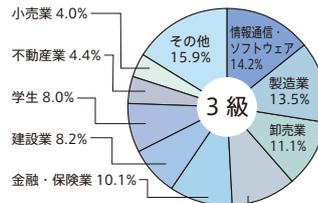
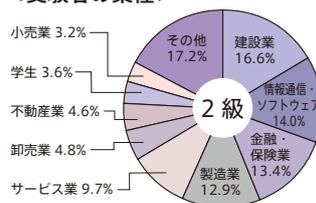
3級

ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。
(ビジネスパーソンとしての最低限知っているべき法律実務基礎知識を想定)

対象 全てのビジネスパーソン、仕事に就く前に企業での活動について学びたい学生

受験者データ(2024年度)

<受験者の業種>



<試験結果>

		受験者	実受験者	合格者	合格率
第55回 (第1シーズン)	2級	6,383	5,454	1,828	33.5%
	3級	9,227	8,285	3,348	40.4%
第56回 (第2シーズン)	2級	7,695	6,586	2,759	41.9%
	3級	10,358	9,338	4,321	46.3%

合格者の声

N・Kさん(小売業)

法務部員ではありませんが、弁護士資格等がないため、キャリアアップに向けて、自分の職務経験の裏付けになるようなものがあればと思い、受験しました。



S・Eさん(金融・保険業)

契約書のチェックを行うときに、その条文が法的にどのような意味を持つのか、条文があること、ないことでどのようなリスクがあるかという観点で見ることができるようになりました。



Y・Mさん(情報通信・ソフトウェア)

社内で法律に関する相談を受ける際に、検定試験で学んだことを活かして、ただ伝えるのではなく、「〇〇法では～」と根拠を示すことで、相手も納得感を感じられる指導や返答ができるようになり、社内の信頼を得ることができました。



試験概要

■IBT・CBTの2方式

※IBT(Internet Based Testing)は、各自のコンピュータで受験する方式。CBT(Computer Based Testing)は、テストセンターのコンピュータで受験する方式。

■試験時間 90分

■多肢選択式

■出題範囲:各級公式テキスト(最新版)の基礎知識と、それを理解した上での応用力を問います。※2024年12月1日現在成立している法律に準拠し、出題いたします。

■100点満点とし、70点以上をもって合格とします。

検定試験の詳細は、裏面のQRコード(検定試験ウェブサイト)よりご確認ください。



主催 東京商工会議所・各地商工会議所

“ビジネス実務法務検定試験”は東京商工会議所の登録商標です。



オンラインだから受験しやすい！ 東商検定3つのポイント



1 試験方式がIBT方式とCBT方式から選べる



IBT (Internet Based Testing) はインターネットを通じてご自宅や会社のパソコンで試験を受ける試験方式です。カメラを通じて試験中の監視・本人確認を行います。移動の手間や時間を節約し、いつもの環境で受験できます。



CBT (Computer Based Testing) は全国各地のテストセンターにて、会場内に設置されたパソコンで試験を受ける試験方式です。パソコンやネット環境の準備ができない方や不安な方も安心して受験できます。

2 試験日時が選べる



所定の試験期間内であれば、土日・祝日・平日問わず受験できます。時間も日中だけでなく、朝10時から夜は19時まで都合の良い時間を選択できます。(先着順)

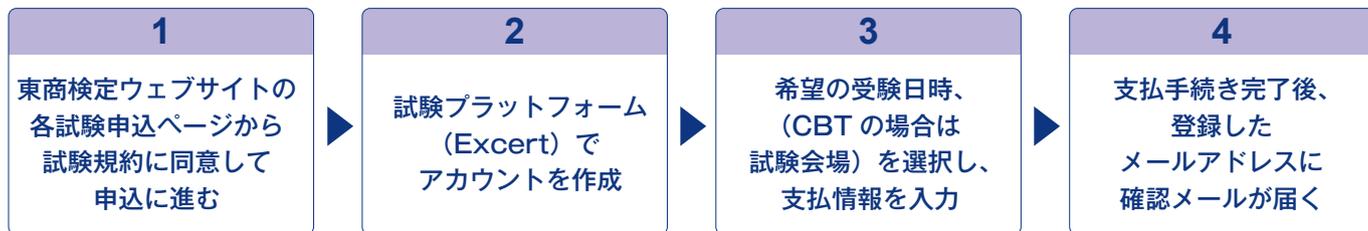
※CBT方式は、会場によって異なる場合があります。

3 合否がすぐに分かる



試験を終了すると、システムによって即時採点され、画面上に合否や得点が表示されます。学習の成果を確認して、次のステップアップにすぐに取り組めます。

申込方法 (IBT・CBT 共通)



※申込後のキャンセル・返金等は一切できません。特にIBTのお申込みの際には事前に使用機器や受験環境等の要件を確認し、動作確認を行ったうえでお申込みください。

試験当日の流れ

IBT

- 1 試験プラットフォーム (Excert) へログイン
- 2 パソコンや通信環境、受験環境を確認し、「試験開始をクリック」をクリック
- 3 試験監督がカメラを通じて本人確認・受験環境を確認
- 4 試験開始
- 5 全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- 6 終了画面で試験結果を確認
- 7 合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

CBT

- 1 予定時間の30分～10分前までに試験会場に到着
- 2 受付・本人確認
- 3 試験会場に入室
- 4 パソコンの試験画面に受験IDを入力し、「試験開始」をクリックして試験を開始
- 5 全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- 6 終了画面で試験結果を確認
- 7 合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

